

すこやかコラム

「子どもの意欲を育むかわり」



○「育てにくさ」を感じる

ときの関わりかた

乳幼児期の保護者とのかわり、子どもの自尊心や社会性など「ころの発達に大きな影響を与えると言われてます。しかし、保護者の方々から「どんなかわりをすればいいのかわからない」といった相談をいただくことがあります。ここでは、そういった保護者の方々の悩み事を1つでも減らせるようなかわり方をご紹介したいと思います。

○子どもの反応に

応えてあげましょう

乳幼児に限らず人は誰でも生きていくうえで、自分の存在を認めてもらうことが大切になります。「自分はここに存在する価値がある」といった自己肯定感が、その後の意欲や社会性に影響してきます。難しく考える必要はありません。子どもが泣いたら「どうしたの？おむつかな、おっぱいかな」と反応してあげてください。また、子どもが笑ったときは一緒に「楽しいね」と笑いかけてください。そういった反応が親子の信頼関係に繋がります。

子どもは、はじめ自分の行動が好ましくないのか好ましくないのか判断できません。そのため、大人が教えてあげる必要があります。一度では理解できないため、何度もお手本を見せてあげる必要があります。注意されることが多いと、そのことが自分に関心を向けてもらえる行為と勘違いし、好ましくない行動を繰り返すことがあります。そうならないために、好ましい行動をした場合は当たり前であつても大げさにほめることが大切です。また、子どもが好ましくないことをした場合、「ダメ」という言い方よりも「こっちゃんがママは好きだな、うれしいな」などポジティブな言葉かけの方が子どもは好ましい行動に移しやすいくなります。それでも子どもは保護者が思う好ましい行動に移してくれないことがたくさんあります。その場合は「こっまでならいいか」と割り切る必要があります。子どもも保護者も気持ちの余裕が大切です。

やったね！ 虫歯ゼロ

3歳6か月児健診
(9/3)の結果より



三浦 唯愛さん



菅野 栄都さん



氏家 悠陽さん



太田 樹希さん



伊藤 環那さん



山田 ななみさん



高橋 海夢さん



鶏徳 柊二さん



伊藤 遥大さん



伊藤 杏椰さん



小島 一輝さん



大野 穂空さん



山田 紅葵さん



高城 壮太郎さん



氏家 麻結さん



氏家 彩稀さん



庄司 柊真さん



森 陽南さん



渡邊 泰仁さん



沼田 直歩さん



池上 春紀さん



荻野 咲良さん



ゆで卵とクルミの炒め物

1人当たりの栄養価：エネルギー 176kcal カロリー 塩分 1.0g



※写真は1人分

材料 (2人分)

- ・ゆで卵：2個
- ・クルミ：5粒
- ・かつお節：1袋
- ・オクラ：2本
- ・レタス：少々
- A・水：大さじ2
- ・味噌：小さじ2
- ・砂糖：小さじ1
- ・みりん：小さじ1

作り方

- ①ゆで卵は縦に4分の1に切っておく。クルミは荒みじんに切り、オクラは色良くゆでておく。
- ②フライパンにAの材料を入れ、照りが出るまで軽く練る。ゆで卵とクルミ、かつお節を入れて火を止める。
- ③②を器に盛り、ゆでておいたオクラを斜めに切って飾る。

～調理担当ヘルスマイトから一言～

簡単で、ごはんにも合うおかずです。お弁当にも、汁がこぼれず美味しくいただけます。 佐藤 嘉代子さん(桜町1区)



は つ ら つ 通 信



～家族介護用品支給（紙おむつ支給）事業について～

家族介護用品支給事業を、以下の内容で実施しています。

対象者 本町に住所を有する^{*}常時失禁状態にある65歳以上(65歳未満であっても認知症あるいは加齢に伴う疾病に該当するかたを含む)の在宅高齢者のお世話をしている町内に住所を有する家族のかた。
(高齢者が入院中、施設に入所中のかたは除く)

※常時失禁状態にある高齢者とは、次のいずれかに該当するかたです。

- (1) 要介護認定において要介護3以上と認定されたかたで、常時介護用品を必要とするかた
- (2) 生活に支障をきたすような認知症の症状・行動や意思の疎通の困難さがみられ、常時介護用品を必要とするかた

支給額 1か月5,000円の家族介護用品引換券を支給します。
町が指定する薬局で、紙おむつや尿取りパット等と引き換えができます。



▶訪問して事前調査が必要になりますので、申請を希望するかたはご相談ください。

連絡先 福祉課高齢福祉係(1階⑥番窓口) ☎0224-53-2115